

不正送金被害に 気をつけましょう!!



インターネットバンキングに係る不正送金被害総額は

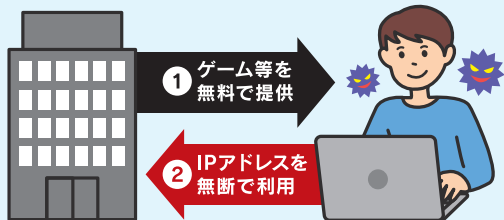
約86億9,000万円

被害者の99%が
一般の方です!!

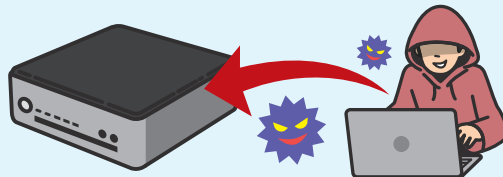
(出典:令和6年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について)



あなたのIPアドレスや通信帯域を第三者が乗っ取り、犯罪行為を行う、いわゆる踏み台の被害が増えています。踏み台にされることで、不正送金の被害や知らない間に不正な通信を中継してしまうことがあります。



無料アプリの中には、ゲーム等のコンテンツを無料で利用できる代わりにあなたが使っている端末のIPアドレスを無断で利用しているものがあります。



海外製のセットトップボックス(STB)等の中には不正アプリがインストールされてしまっているものがあり、あなたの通信帯域を無断で使っている場合があります。

セットトップボックスとは?
テレビやモニターに接続して動画などのコンテンツを表示させる機材をいいます。

犯罪の踏み台にされる被害にあわないためには?

正規のアプリストアでも注意が必要

配信する会社(パブリッシャー)や開発する会社(デベロッパー)がわからないアプリは安易にインストールしないようにしましょう。

アプリをインストールするときは、画面に表示された内容を必ず確認してください。
安易に【はい】を押さないようにしましょう。

不審なSTBや安価なSTB等には要注意!
不正なアプリやソフトウェアがインストールされていないか確認しましょう。

フィッシングメールに 注意しましょう!!



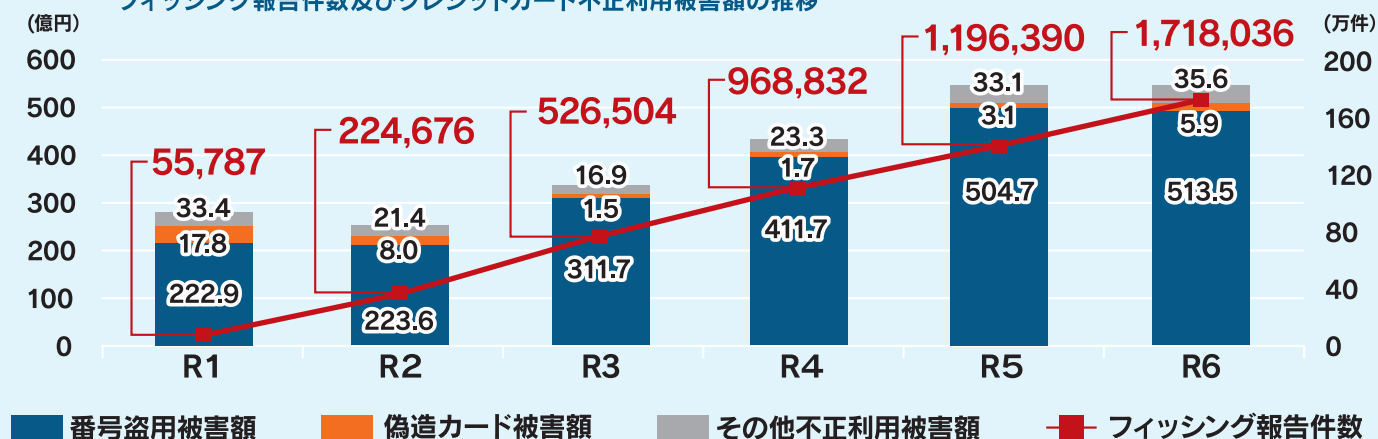
フィッシングとは…

実在する企業を装ってメールやSMSのリンクから偽のウェブサイト（フィッシングサイト）へ誘導し、アカウント情報やクレジットカード番号等を入力させ、不正に入手する手口です。令和6年におけるフィッシング報告件数は、**171万8,036件**と増加しています。

(出典:令和6年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について)

クレジットカード不正利用被害に関する統計

フィッシング報告件数及びクレジットカード不正利用被害額の推移



(出典:令和6年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について)



特に**金融機関**や**運送会社**を装った
フィッシング被害が多くなってます!



対策



1 × リンクを
不用意に開かない



2 × リンクを開いてしまってもID・
パスワード・クレジットカード情報
などを絶対に入力しない



3 ○ サイトへのログインは、
公式アプリや公式サイト
からアクセスする



4 ○ 迷惑SMSブロック機能や
セキュリティ対策ソフトを
利用する